

補正予算 令和8年2月臨時会

令和8年2月臨時会では、提出された、地方交付税追加交付分1億8,788万円を含む**5億3,543万6千円**の一般会計補正予算を審議しました。慎重な審議の結果可決され、令和7年度松伏町一般会計予算総額は、120億8,238万4千円となりました。

令和8年2月臨時会 補正予算審議のなかみ

総務費

財政調整基金積立金



7,891万6千円

Q 地方交付税の一部積立てを行った、目的や意図は。

A 追加のあった交付税の中で、給与改定費約5,200万円程度、あとは臨時財政対策債の償還に充てる基金費約2,300万円程度、一旦財政調整基金に積立てをし、令和8年度当初予算において、その分取崩しをして、給与改定の増に伴うもの、また、臨時財政対策債の償還に充てるものである。

総務費

まつぶし生活応援給付金



1億3,829万円

Q 内容について、また、令和8年のいつから事業が開始となるのか。

A 一人5,000円を世帯主の方に対して給付する予定。給付方法は、銀行振込に加えて、大手コンビニのATMで受取方式を採用する。給付の時期は、システムの構築などがあり、現時点では、令和8年の6月ごろを予定している。

民生費

こどもホスピス物価高騰対策支援金



5万円

Q 初めての事業だが、内容は。

A 生命に関わる病気を抱える子どもや、その家族が安心、安全に過ごせるように、場を提供する民間施設。季節ごとのイベントや販売会などにも出展をしていて、今般の物価高騰の影響を受けていると考えられ、少しでも負担を軽減していただきたく支援金を支給する。

衛生費

水道料金減免支援補助金



2,587万9千円

Q 内容と越谷・松伏水道企業団との調整はどのように行うのか。

A 町内の生活者及び事業者に対し、水道料金の基本料金を免除もしくは減免を行うことにより、負担軽減を図るものである。生活者には基本料金2か月分を免除し、事業者には基本料金2か月分の一部2,000円の減免を行う。調整状況は、水道企業団を介して越谷市等とも適宜調整を重ね、円滑な事業実施に向け合意を得て、予算の計上に至った。

土木費

街路管理委託料



300万円

Q 主要な道路については、予算計上がされているが、他は十分に予算がついているのか。

A 補正予算化で計上した300万円と、8年度の当初予算を合わせて有効活用させていただいて、街路樹、または植栽ますの除草、生活道路の小さな道路の除草は適正に管理していく。

土木費

防犯体制強化整備工事費



308万1千円

Q どのような経緯で予算化することになったのか。

A 町内公園において、トイレの蛇口とか配管の盗難、また、落書きなどの事件があり、公園に防犯カメラを設置して、住民生活の安全性と利便性の向上を図るため計上した。防犯カメラの設置箇所は、各公園のトイレ、水場周辺を予定している。

民生費

物価高対応子育て応援手当支給事業

7,340万円



Q 積算根拠と事業の開始時期、実施の方法、手段は。

A 0歳から高校生年代までの児童数を3,627人と想定して、1人につき2万円を乗じて、金額を7,254万円と算出した。令和7年9月分の児童手当を支給されている方に対しては、2月中にも、児童手当の振込口座として登録されている口座に、申請不要でプッシュ型という形で支給する。

教育費

中学校給食費支援事業



1,632万円

- Q** 繰越明許費補正の中学校給食費支援事業1,632万円の内容は。
- A** 物価高騰の影響を受けた子育て世代に対する支援として、令和8年度の保護者負担となっている中学校の学校給食費のうち、第1期から第4期までの2万4,000円の無償化を実施するための費用と食物アレルギー等を理由により、学校給食を食べることができない児童・生徒の保護者に対して、助成金を交付する費用、36万円の合計です。

総務費

公共交通事業者補助金



878万円

- Q** 町の公共交通の維持、確保のため、ここ数年継続して支給している。成果をどう捉えているのか。
- A** いわゆる路線の廃止とはならないものの、大幅な減便、多少の減便等はあるが、そういったものを回避し、移動手段に対して維持ができる点について、一定の成果が上がっていると捉えている。

民生費

子ども医療費給付費(就学分)



2,300万円

- Q** 積算内容は。
- A** 高校生年代の通院及び入院に関する事業費を計上したものの、近年の高校生年代における受診者数の推移や1人当たりの平均診療費など、これまでの支給実績を勘案して、次年度に不足がないよう、適切に算定をした。

総務費

家庭用防犯カメラ設置費補助金



144万円

- Q** 申請数が伸びて、予算が足りないからということなのか。
- A** 今回、補正に計上した理由は、令和7年12月に成立した、国の補正予算第1号について、その中に引き続き、この交付金が予算化されていることから、この補正予算に計上し、繰越しをしまして、令和8年度に実施をしていくといった内容です。

民生費

社会福祉法人東埼玉運営費負担金



1,200万円

- Q** 中川の郷に対しての負担金の計上である。今回、どのような経緯で、計上したのか。
- A** 中川の郷療育センターでは、人材難、人件費の高騰、物価の高騰などの影響を大きく受けており、財政健全化に向けての取組を実施してきたが、増額の要請がされた運営費負担金の一部とするために、今回、補正予算を計上した。

教育費

学校設備管理委託料



130万円

- Q** 管理委託料の状況は。
- A** 物価高騰の影響で委託料が上がっている厳しい現状がある。学校施設を運営していく上で委託料がたくさんあることに越したことはないが、限られた予算の中で、優先順位をつけながら整備を行っている。現状、学校運営上、問題はありません。

2月臨時会の議案の採決

議員名

件名

平野千穂 共	吉田俊一 共	鈴木勉 社	村上真由美 公	川上力 公	松岡高志 自	砂川清時 自	高橋昭男 自	長谷川真也 未	増田秀雄 未	福井和義 自	佐藤永子 自	採決結果
--------	--------	-------	---------	-------	--------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	------

【町長提出】

議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度松伏町一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第2号	令和7年度松伏町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

(○=賛成、●=反対)

(会派名) 自=自民クラブ、チ=チェンジ松伏・無所属クラブ、未=未来クラブ、公=公明党、共=日本共産党、社=社会正義クラブ

賛成討論

まつぶし生活応援給付事業として、1人当たり5,000円を予算化したこと、そのために財政調整基金を含めた財源の手当てをしたことも評価をしたいと思います。併せて、この事業では、銀行振込だけでなく、大手コンビニを利用した給付も可能にするということで、先進的な取組として評価できると考えています。本来、物価対策そのものは自治体に丸投げするものではなく、国が責任を持って行うべきものと考えております。現在、国の令和8年度予算の年度内成立を困難とする総選挙が行われておりますが、給食費の無償化を含め、滞りなく執行されるの心配ではありません。令和8年度への繰越しを含め、本予算が町民のため一日も早く執行できることを期待します。

(令和7年度松伏町一般会計補正予算(第6号))